

# 千歳バスケットボール 協会創立 40 周年 記念事業 兼 体育の日記念事業



## チャリティー市民バスケットボールFESTIVAL 2012

### 趣旨

千歳バスケットボール協会の創立 40 周年を記念し、これまでの活動を振り返り、支えてくださった地域社会に感謝するとともに、幅広い年齢層が参加するチャリティー大会を通して市民の交流を深め、バスケットボールの楽しさをより多くの市民と共有し、競技の普及を図り、活動を未来へつなげるものです。

- 1 主催 千歳バスケットボール協会
- 2 後援 千歳市体育協会 千歳民報社 千歳市社会福祉協議会
- 3 協賛 市内企業
- 4 期日 平成 24 年 10 月 27 日 (土) 10 時~16 時
- 5 会場 千歳市スポーツセンター
- 6 参加資格・千歳市民で構成するチーム (男女混合も可) 又は市民個人  
※協会登録は必要ありません。  
・種別:小学生・中学生・高校・専門学校・大学・一般・シニア(45 歳以上)
- 7 参加料 1 チーム 1,000 円、個人 100 円  
※参加料はすべてチャリティーとします。
- 8 応募方法 **参加申込用紙**に必要事項を記入のうえ、事務局又はスポーツセンターに  
申し込んでください。
- 9 応募期間 平成 24 年 10 月 4 日 (木) から平成 24 年 10 月 18 日 (木)
- 10 競技要領
  - (1) 試合形式 参加チーム数により考慮します。
  - (2) 競技規則 チャリティー特別ルールを適用。

### 【問合せ先】

千歳バスケットボール協会事務局 小田  
電話: (自) 27-0082 (携) 090-8373-5555  
kenichi.oda@city.chitose.hokkaido.jp

## チャリティー市民バスケットボール FESTIVAL 2012 特別ルール

バスケットボールの創案者であるジェームズ・ネイスミスは、ラグビーやサッカーのような身体接触がないゲームを望んでいました。(例えば、タックルの禁止など) 彼が頭にうかんだのが、パスという発想です。次の問題は得点です。ネイスミスは地上にゴールを置かない方がいいと考え、ゴールが近くにあると、阻止しようとするプレイヤーどうしが必要以上に接触し、必要以上にフィジカルなプレイを伴うからです。

ということで、バスケットの原点に戻りフィジカルなプレイ(過激なファウル)は1回毎に100円を寄付する。(小・中・高は除く)

### (1) 一般、シニア VS 小学生、小学生混合【チャリティー試合】

2ピリオド制とする。

ピリオド	ハーフタイム	延長
10分	3分	3分

- ・試合時間は、すべて継続で計る。
- ・タイムアウトはなし。ただし、傷病の場合は審判の判断で試合を中断する場合があるがその場合でも試合時間は継続して計る。
- ・ミニバスのゴールの高さで行う。また、基本的なルールもミニバスのルールに基づいて行う。

※3P、バックパス、5秒、8秒は適用しない。ただし、小学生も24秒ルール適用

#### ※チャリティールール

- ・一般、シニアの選手に限り、小学生に対する過度なディフェンスと審判が認めた行為はファウルとする。

### (2) 中学校、高校生、一般[専門学校、大学、シニア(45歳以上)]

4ピリオド制とする。

ピリオド	ピリオド間	ハーフタイム	延長
8分	1分	3分	3分

- ・試合時間は、タイムアウトを除きすべて継続で計る。タイムアウトは1ゲーム2回までとする。

### (3) 共通

- ・個人ファウルは5つまでとし、5つになったプレイヤーは退場とする。
- ・チームファウルは1ピリオドで5つ目から相手チームにフリースローを与える。
- ・TOはスコアシートの記録を行わない。すべてデジタルタイマーなどで表示する。ただし、ファウルの記録は行う。
- ・TOは原則として負けチームが行う。
- ・試合球は小さい号球を使用するチームに合わせる。